

目 次

●ご挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・	1
●本園の特色ある豊かな教育内容	
①「まことの保育」人間性を育てる・・・・・・・・	2
②「造形表現」造形表現を通じて、豊かなところと表現力を育む ・・・・・・・・	3
③「音楽リズム」音楽とともに育む、こころの豊かさ・・・・・	4
④「運動環境」運動あそび—健康なからだ、挑戦するところを育てる ・・・・・・・・	5
⑤「かずあそび・ことばあそび」 考える力 — 自ら問い、答えを見つける力を育てる・・・・・	6
⑥「自然体験保育・園外保育」 四季の恵みとふれあう — 「敬愛子ども農園」で育つ感性と命への気づき ・・・・・・・・	7
⑦「お母さんのサークル活動」保護者の楽しい交流・・・・・	8
⑧「預かり保育（キッズルーム）」働くお母さんも安心！・・・・・	9
●保護者からの質問にお答えします・・・・・・・・	10
●楽しい行事 思い出いっぱい・・・・・・・・	14
●いっぽいっぽ	

ご 挨 拶

「育ちあう力、それが生きる力」

～多様性の中で生きる感性と人間性を幼児期から～

令和の時代を迎え、子育てを取り巻く環境は大きく様変わりしています。少子化に伴う家庭の孤立化、保護者の就労形態の変化、SNS やデジタル機器との距離感など、多くのご家庭がかつてない課題に向き合いながら育児をされています。

かつて子ども同士は、自然な遊びの中で友達となり、衝突を乗り越えながら多様な関係性を育んでいきました。しかし現在では、趣味嗜好の一致やオンラインの繋がりが中心となり、“異なる価値観に触れる経験”が少なくなっているように感じます。この傾向は、人間関係の幅を狭め、精神的な成長の機会を奪いかねません。

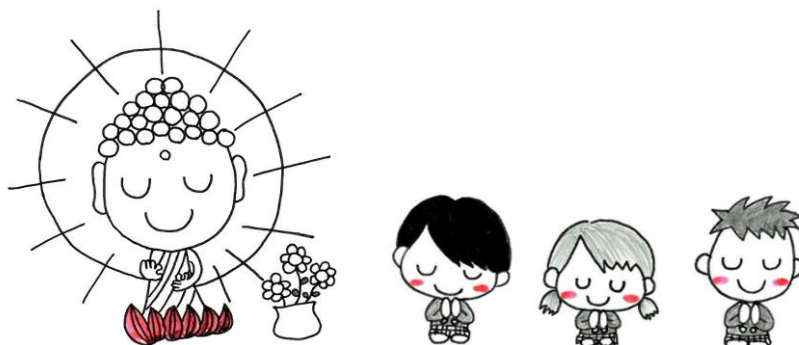
一方で、幼稚園の役割はますます重要になっています。今こそ、子どもたちが多様な価値観に触れ、協力や共感、時には葛藤を乗り越える経験を通して、心を育てる場が必要です。山田敬愛幼稚園では、宗教的情操教育と「まことの保育」の理念に基づき、生命への畏敬・他者への思いやりを育み、創造性と感受性に富んだ人間形成を目指しています。

幼児期は、生涯にわたる人格の土台を築く大切な時間です。絵を描き、歌い、ごっこ遊びを通じて、自ら考え、感じ、表現し、友達と分かち合う経験は、子どもにとって何ものにも代えがたい成長の糧となります。

我々は、保護者の皆さまと手を取り合いながら、お子さまの「心豊かに、心優しく、社会で自立する力」を育んで参ります。本園が、皆さまにとって信頼できる子育ての“共育の場”となれることを心より願っております。

園長 小谷秀成

本園の特色ある豊かな教育内容



まことの保育

人間性を育てる

本園は、今から約140年前、浄土真宗本願寺派(本山・西本願寺)の願成寺にて、寺子屋としてその歩みを始めた歴史あるお寺の幼稚園です。親鸞聖人のみ教えを基礎に、「まことの保育」の理念に基づき、「ありがとう」「ごめんなさい」と素直に言える心優しい「仏の子ども」を育てることを目標にしています。

現代の子育ては、情報過多や価値観の多様化、家庭の孤立化、そして急速なテクノロジーの発展によって、育児の形も大きく変化しています。SNSを通じた比較や孤独感、共働きによる時間的制約など、保護者の方々は不安や迷いを抱えながら子育てに向き合われています。そんな今だからこそ、子どもたちが「いのち」の意味と、人とのつながりの大切さを学ぶ場が必要だと感じています。

「まことの保育」とは、親鸞聖人の生き方に学びながら、自分が今“生かされている”ことへの気づきを得て、他者との関係性の中で「ともに育ちあう」姿勢を育む保育です。私たちはつい、自分の力だけで生きていると思いがちですが、実際には多くのいのちと関わり合い、その支えの中で生かされていることに気づくことが大切です。

この気づきが、現代社会で失われがちな「人としての根っこ」を育て、違いを認め、感謝と寛容の心で共に生きる力となります。そして、それこそが子どもたちが社会の中で自立して生きていく土台になるのです。

私たちは、「まことの保育」のもと、子どもたちの根源的な人間性—優しさ、誠実さ、そして支え合う力—を育み、保護者の皆さまと共に歩んでまいります。

造形表現



造形表現を通じて、豊かなこころと表現力を育む 🎨

【絵画】子どもが「描きたい」と思った気持ちを、画用紙いっぱいのにびやかに表現するためには、日々の生活の中で心が揺れるような経験が必要です。幼児期は“見る・感じる・想像する”の感性が育つ大切な時期。保育者が子どもと丁寧に関わりながら、興味や関心を見つけ、日常のなかに美しさや驚き、発見を散りばめていくことが、表現への意欲を引き出す土壌となります。

また、一人ひとりの心に火を灯すような《導入》は、本園の造形教育において欠かせない要素です。「うまく描けること」よりも「描きたい気持ちを大切にすることこそ、現代の子ども達に必要な、自己肯定感を育む第一歩だと考えています。

【壁面合同制作】本園の特色ある活動の一つに、クラス全員で取り組む壁面合同制作があります。クラスの子も達と一緒に考え、作り上げる壁面は、まるで“みんなの世界”そのもの。完成した壁面は、子どもたちにとって宝物であり、ひみつの居場所でもあります。

この空間からは、お店屋さんごっこやごっこ遊びが生まれ、自然と人間関係や言葉のやりとり、社会のしくみ、色彩への感覚といった多様な学びが育まれていきます。壁面制作は、協働の喜びを感じながら、個と集団をつなぐ場所であり、他園にはない本園ならではの教育環境です。

・ ・ ——— ◆美術展団体賞受賞◆ ——— ・ ・

★全国教育美術展 地区学校賞受賞（大阪府下第1位）

★全大阪幼少年美術展 毎年連続で学校団体賞受賞しています

過去10年間の受賞

平成20年 全大阪幼少年美術展大賞（第1位）

平成21年 大阪市長賞（第4位）

平成22年 奨励賞

平成23年 奨励賞

平成24年 大阪市長賞（第4位）

平成25年 奨励賞

平成26年 全大阪幼少年美術振興会賞（第2位）

平成28年 堺市長賞

平成29年 大阪府教育委員会賞（第6位）

平成30年 堺市教育委員会賞（第8位）

令和元年 全大阪幼少年美術展大賞（第1位）

以後、新型コロナの影響で展覧会が実施されていません。



音楽リズム

♪ 音楽とともに育む、こころの豊かさ ♪

美しい心、やさしく思いやる心、進んで取り組もうとする心、最後までやりとおそうとする強い心、励まし合い、人と協力しようとする心—これらは、現代社会において、ますます重要性を増している“生きる力”の根幹です。

情報社会の中で育つ子どもたちは、他者との摩擦や葛藤の経験が希薄になりがちです。スマートフォンやゲームといった画面越しのつながりが増えることで、自分の感情をうまく扱えなかったり、人間関係の築き方に悩んだりする姿も見受けられます。そのような現代だからこそ、心を育む学びと環境の必要性はかつてなく高まっています。

本園では「音楽はこころを育てる教育」と捉え、創立以来音楽教育に力を注いでまいりました。「総合音楽」は、まさにその中核をなす活動です。他園ではほとんど取り上げられていない、“子どものための正しい歌声づくり”を入園時より丁寧に取り組みながら、リズムの感得、身体表現、楽器を通じた美しい音の追求、そして音楽の素晴らしさを耳で感じる学びを総合的に構成しています。

この取り組みは、1982年からの研究と実践の積み重ねにより、幼児の情操教育における独自の特色として全国的にも評価されており、音楽鑑賞教育振興会より全国で初めて「優秀賞」を受賞した実績があります。

また、音楽大学講師や専門合唱団の指導者の助言を受け、理念と指導法を確立。職員の継続的な研修のもと、日々子どもたちの感性に寄り添った指導を行っています。本園は、子どもたちが他者と響き合い、異なる表現や考え方に触れながら、音楽を通して豊かな人間性を育む園です



運動環境



運動あそび — 健康なからだ、挑戦するところを育てる

子どもたちの世界の中心には“あそび”があります。棒一本、ロープ一本を手にならば、それはたちまち山や川、冒険の舞台へと変化し、子どもたちは無限の想像力で自らの世界を創造していきます。この「考えて動く」「創って遊ぶ」力は、心と身体の発達において欠かせない基盤です。

本園の運動あそびは、遊具を自由に組み合わせてサーキット形式で行うことで、「跳ぶ」「はねる」「走る」「転がる」などの多様な動きに出会える設計になっています。ゲーム・球技・競技的要素も取り入れながら、子どもたち自身が“思わず体を動かしたくなる”環境を整えています。

この運動あそびは、吹田市内で初めて保育の中に導入された先駆的な取り組みであり、運動に親しむ習慣づくりと、挑戦から得られる達成感、仲間との絆を大切にしています。

- **毎週1回**: 専任体育指導員による専門的な指導
- **保護者の見学**: 1・2学期に限り自由(6月頃より全園児対象)
- **課外クラブ**: 希望者には週1回、体育クラブ・サッカークラブ・チアダンスを実施(※入会金・会費が別途必要)

運動環境コーディネート — 自分の力を発見する毎日へ

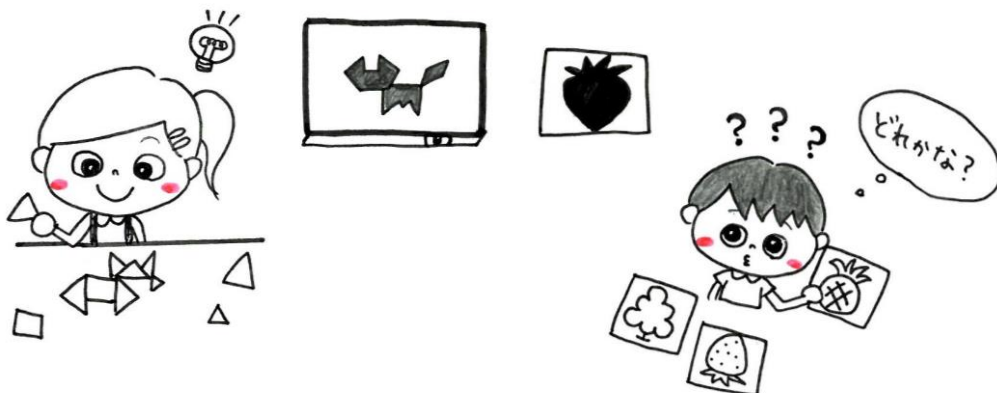
近年、遊ぶ時間・空間・仲間が減少する中で、子どもたちの運動機会も著しく少なくなってきました。その結果、本来持っている力を十分に発揮できず、体力や運動能力の低下、けがの増加などが課題となっています。

本園では、園生活そのものに“からだを動かす楽しさ”が溶け込んでいることが大切だと考えています。日常の保育の中で自然に運動を取り入れ、「チャレンジ → 発見 → 達成感」を何度も経験することで、子どもたちは自分の可能性に気づいていきます。そして私たちは、現代そして未来の子どもたちのために、よりよい運動環境の研究と実践を使命として掲げています。

室内アスレチックあそび — 安全×創造×発育支援

「室内アスレチックあそび」は、体幹を育てる専門的な器具を組合せながら、発育段階に合わせた運動体験ができるオリジナルプログラムです。安全性・発達支援・創造性を同時に満たす室内向けの環境づくりにこだわり、気候や季節を問わず運動の習慣が続くよう工夫されています。

- **毎週1回**: 専任講師による専門的な指導
- **課外クラブ「Good -sports」**: 希望者には週1回開講(※入会金・会費が別途必要)



かずあそび・ことばあそび

考える力 — 自ら問い、答えを見つける力を育てる

20世紀を代表する幼児心理学者J・ピアジェ博士の教育理論を保育の柱とし、子どもたちの「考える力」を育むことを大切にしています。使用している「めざましあそび」(3・4・5歳児用)は、ピアジェ理論に基づいて開発された教材であり、子ども自身の意欲と自主性に寄り添いながら、それぞれの個性に応じた能力を引き出す工夫がなされています。

かず・ことばなどの認識をただ教え込むのではなく、実体験を通して自ら気づき、理解するプロセスを重視しています。ピアジェ博士が示したように、学びとは「手で操作しながら、頭で考えること」。そうした経験学習を通して、子どもたちは自分なりに問題を捉え、多面的に考え、生活に応用できる力を身につけていきます。

現代の子どもたちは、情報に囲まれ、多くの選択肢と価値観にさらされながら育っています。そのような社会の中で求められるのは、「知識」よりも「知恵」——状況を理解し、自分で選び、責任を持って行動できる力です。本園が育てたいのは、物知りだけの子ではなく、変化する社会の中でしなやかに生き抜く「生きる力」を備えた子どもです。

本園は、公益社団法人日本幼年教育会による教材研究の指定園として、専門的な理論と実践の両面から継続的な教育研究に取り組んでいます。日々の保育の中で、遊びながら考え、考えながら育つ環境づくりを大切にしています。

自然体験保育・園外保育

四季の恵みとふれあう

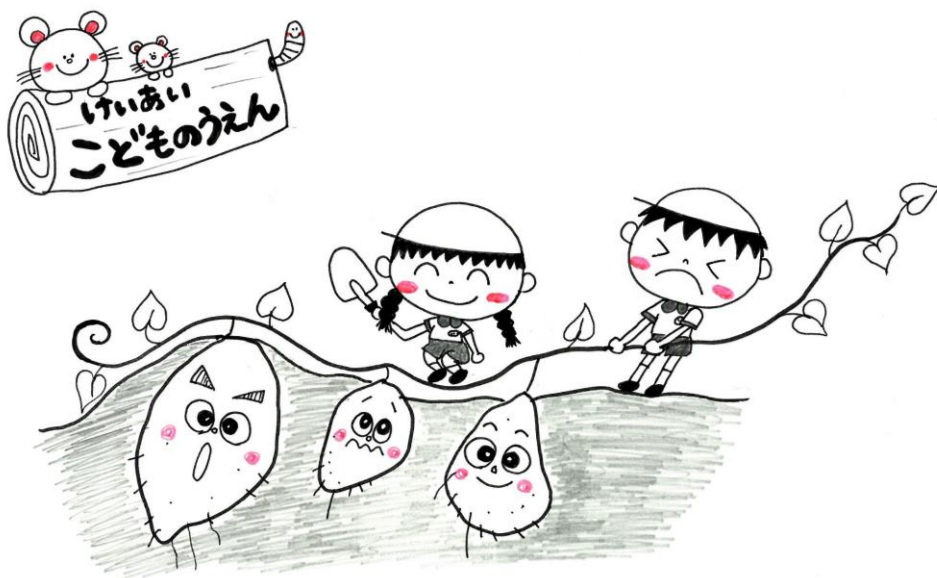
— 「敬愛子ども農園」で育つ感性と命への気づき

岸部北3丁目(吉志部神社参道沿い)に位置する「敬愛子ども農園」は、旧岸部敬愛幼稚園の跡地に広がる約330坪の畑です。春には老桜の枝が風にそよぎ、昔ながらの豊かな景色の中で、子どもたちは季節の恵みに触れながら心を育んでいきます。

春、夏、秋には畑いっぱい広がるさつまいもの葉といもほりで楽しめます。そして冬にも多様な野菜が季節の移ろいととも顔を出します。

畑は無農薬で管理されており、収穫だけでなく、虫捕りや木の実拾い、落ち葉集めなど自然とのふれあいを通じた体験型の保育が可能です。豊作の際には収穫物を使ったクッキング保育を行い、「食べること」への関心を自然に高めていきます。

栽培を通して子どもたちは、植物の成長に気づき、感謝の気持ちや命の大切さを感じながら、環境問題への関心も育んでいきます。ゴミと再生、身体のしくみなど、生活とつながった「食育」を通じて、心と体の両面から子どもたちの成長を支えています。





お母さんのサークル活動

保護者の楽しい交流

本園は、保護者の親睦や趣味・娯楽を深め子育ての仲間を広げるサークル活動を年3回程度行なっております。（希望者のみ入会）

『K.Iサークル』は、和気あいあいとした雰囲気の中で活発に活動しています。友達づくりに思い出づくりにお母さん達が入会しています。活動内容の一例をご紹介します。

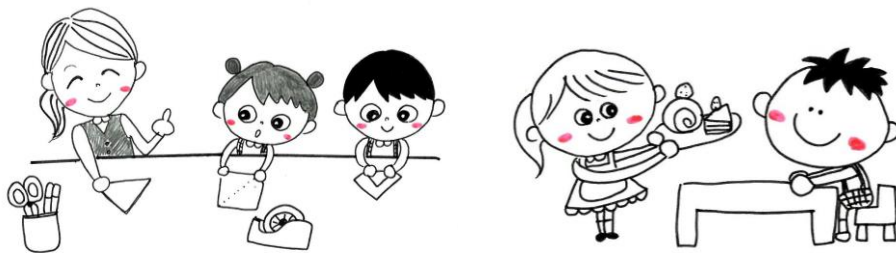
- * ヨガ * フラダンス * 卓球
- * シェイプアップトレーニング
- * ストレッチ・空手美クス
- * 大人の Good-sports
- * ドライフラワーのオーナメント
- * ステンシル
- * 料理講習会
- * 施設見学
- * アロマオイルマッサージ など

●会場＝3階フレンドルームや地域の公共施設

●その他の保護者会活動

上記のサークル活動のほか、以下の保護者のお楽しみもあります。

- * 秋のレクリエーション大会（サークル活動を盛り込んだ親睦会等）
- * 運動会・もちつき大会・発表会等の幼稚園行事のお手伝い
- * クラス親睦会



預かり保育(キッズルーム)

働くお母さんも安心！

通常の保育終了後、延長預かり保育「キッズルーム」を開設します。

専任教諭が保育を担当致します。

ご利用の方は携帯アプリで予約し、費用は保育料と一緒に引落とします。

実施要項

① 期間と時間

早朝保育部 午前 8 時 00 分～8 時 30 分（月曜日～金曜日）

一日保育部 保育終了後～午後 6 時（月曜日～金曜日）

土・日・祝日及び早朝の預かり保育は実施していません。

夏・冬・春休み期間中も実施致しますが、8 月は 8 時 00 分～17 時 00 分の利用となります。日程表はホームページに掲載していますのでご参照下さい。

② 月極保育部と一日保育部

(A) 月極保育部（保育時間後～17 時 00 分までの費用）

5, 600 円～14, 000 円（おやつ代・飲物代含む）

※年度の保育日数で月額が変動します。

(B) 一日保育部（お仕事や保護者のリフレッシュなど）

150 円／1 時間

(C) 早朝保育部（午前 8 時 00 分～午前 8 時 30 分）

200 円／30 分

③ 幼稚園バスの送り

帰りは幼稚園バスでの送りを行いませんので、保護者が直接園までお迎え下さい。

また、長期休園期間（夏・冬・春）は登園の送迎バスもありません。

※課外クラブ入会児はクラブ後にバスで送ります。（短縮保育時）

※新入園児は4月の平常保育より預かり保育を実施します。

保護者からの質問にお答えします

Q1 並ばないといけないのですか。今年の受付状況を教えてください。

事前に優先予約受付を行っておりますので、並ぶことはまったくありません。
また、優先予約受付の受付状況は掲示板や電話でお知らせしますのでお気軽にお問い合せ下さい。尚、優先予約受付の詳細については、別紙「地元優先・地域優先予約のご案内」をご覧ください。

Q2 1クラスの人数について

大阪府の認可は4・5歳児が2～3クラス、3歳児が2～3クラス、満3歳児が2クラス、クラス定員はいずれも最大35名です。年度によりクラス数が増えることがあります。

Q3 担任の人数（職員配置）について？

満3歳児は園児6人に対して先生1人、3歳児は1クラス園児15人に対して先生1人、4・5歳児は園児25人に対して先生1人の職員配置で保育を行います。必要に応じて保育補助を配置しています。

Q4 通園バスの停留所は毎年変わるのですか？

原則的に現在のバス停は来年度も停まります。しかし、来年度のバスコース、時刻は利用者の住所や乗車人数によっても異なるため、今年度と全く同じではありません。ご希望のバス停があればご相談下さい。交通事情や距離などでご希望に添えない時もありますが検討します。

*バス運行に関しては次の条件を設定しています。

- ①運行時刻 8時00分～9時40分までを目安とします。
- ②通園バス乗車時間は、園児の疲労を考え最長40分を目安にしています。
- ③1年間を通して同じ時刻です。

Q5 保護者が幼稚園に来るのは月に何回ですか？

参観日やお誕生日会・行事などがあり、月に1～2回程度です。
クラス親睦会・サークル活動など任意参加のものもあります。



Q6 参観は月に何回ありますか？

運動会・造形展・保育発表会・お誕生日会などの行事も含め、お子さんの様子、本園の保育内容を知っていただくために月1回程度行っています。その他運動あそび（プール含む）は見学自由です（1・2学期のみ）。

また、お子さんの様子が心配な時は遠慮なく申し出て下さい。

詳しくは入園要項P8をご覧ください。

Q7 アレルギーで給食が食べられません。

基本的に卵・乳・小麦・そば・落花生・海老・蟹の特定原材料7品とゴマの計8品目に限り現物除去や中間除去を行い、代替食を提供します。他の献立を用意します。完全除去は鶏卵のみです。調味料などの除去は出来ません。

尚、重度の症状（アナフィラキシー等）をきたす恐れのあるお子さんには、責任を負いかねますので、対応を差し控えさせていただきます。

【特定原材料7品目＋ごま】のアレルギー対応

鶏卵…完全除去

乳・小麦・えび・かに…中間除去

そば・落花生・ごま…現物除去

- ① 入園時に、『アレルギー給食のお願い』と診断書もしくは、検査報告書（できる限り6ヶ月以内のもの）を添付（コピーで可）提出して頂き、幼稚園と委託給食会社で確認し対応しています。
- ② アレルギーの為、給食を提供できないお子さんには、ご希望であれば給食で使用する空弁当容器をお貸ししますので、その容器で自家食を持参ください。お友達と同じ容器で食べる喜びを味わわせることが大切だと思いますので、担任にお知らせ下さい。

※詳しいことは個々に対応してまいりますのでご相談下さい。

- ③ 宿泊保育・雪あそびはアレルギー特別食の献立を用意できない場合や除去程度で対応します。





Q8 子育ての悩みなどの相談について

キンダーカウンセラーによる子育て相談や発達相談を月1回無料で行えます。
また、大阪府私立幼稚園連盟に認定された「子育て相談員」の資格を持った先生がいます。その他、子育てに関する悩みやお子さんの問題など相談事がありましたら、主任や担任にもお気軽にご相談下さい。



Q9 一人で排泄が、まだできないのですが・・・？

大丈夫です。入園までに時間をかけてゆっくり練習をして下さい。まずは失敗を恐れずに、一人でする経験をさせお子さんにやる気を起こさせましょう。
そして、お子さんが一人で出来た時には「すごい、一人で上手に出来たね！」としっかり誉めましょう。そうすると、お母さんに誉められた喜びと一人で出来た自信から「またやってみよう！」の気持ちになるはずですよ。
うまくいかない場合は失敗したことを責めないこと。「どうしてできないの？この前は一人でできたでしょ」等の叱責は、お子さんにとって大きなプレッシャーになり逆効果です。大切な事は、お母さんが焦るのではなくお子さんに合わせる事です。



幼稚園ではいつトイレに行くのですか？

入園当初は外遊びが中心です。定期的に音楽をかけトイレの時間を知らせ、先生と年長児が誘い連れて行きます。トイレの仕方、手洗いも子ども達が伝えたと自然に出来るようになりますので、ご安心下さい。
幼稚園で失敗しても構いません。心配な方は着替えを多めにご持参下さい。

Q10 親子教室はありますか？

就園前の親子を対象に親子教室「敬愛なかよし広場(プレスクール)」(有料)や会員制親子登園「けいあいフレンズ」(無料)を実施します。歌を歌ったり、ゲームをしたり、製作、親子遠足を通して親子とも友達の輪を広げます。こうした中で入園や集団生活の不安などをできるだけ取り除き、入園の期待を持たせるような楽しい教室です。2～3名の経験豊かな専任教諭が保育にあたります。詳細は幼稚園まで問い合わせ下さい。

Q11 PTA役員はあるのですか？

正式名称は「山田敬愛幼稚園保護者会」です。

クラス役員を2名選出していただいております。

クラス役員の負担を軽減するため、運動会係、もちつき係など別の方をお願いして分担しています。妊婦や未就園児の弟妹がいる方は免除となります。



Q12 運動会はどこでするのですか？

万博外周運動場で行います。通常はチーム対抗戦。

毎年異なるテーマに基づいて、チーム対抗競技や年長リレー・パラバルーン、おゆうぎ、親子体操など、親子で一日盛り上がる内容となっています。

駐車場も完備されており、家族一緒にお越し下さい。



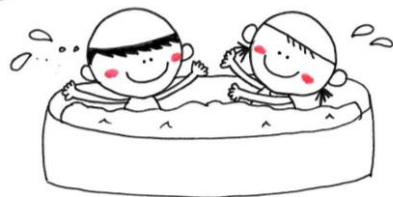
Q13 英語はありますか？

本園では、令和7年度より「サイバードリーム」を用いた英語教育を始動します。英語の発音や歌・クイズ・踊りなど繰り返し聞いて発語することで正しい英語のイントネーション等を育っていきます。

また、課外教室で「GoodSports」の中で英語教室を開講しています。英語が自由に話せたらいいな。国際人になって欲しいなど、親なら誰でも願うことでしょう。日本人講師による“英語教室”ですので安心して取り組んで頂けます。あそびながら余計なストレスがなく英語を自然体で学ぶことができます。「継続は力なり」幼児期から英語を楽しみましょう。

Q14 プール指導はどうしていますか？プールは何処にあるのですか？

運動あそびの講師が、夏の時期はプール指導を行います。講師指導がない日は、担任が行います。プールは西ドイツ製の組立て式円形プールで屋上に設置しています。完全浄化装置つき循環モーターと消毒剤の使用で極めて良好な水質を維持。プールは直径6mで年長用（水深75cm）と年中少用（水深50cm）の2基があります。





楽しい行事・思い出いっぱい



本園は一年間を通じ沢山の楽しい行事があります。幼い時に沢山の思い出を持たせたいという、園の願いが込められているからです。今まで知らなかった所に行くというだけでなく、幼児期から本物の社会や文化や自然に集団で出会っていく経験が、子どもの生活や遊びの幅を広げることになります。

尚、行事費の別途徴収は一切ありません。



手を合わせ、みほとけさまを
拝みます（願成寺参拝）



5歳児「宿泊保育」はおもちゃ王国遠足と幼稚園にて宿泊をしています。

令和8年度以降は実施場所等含めて検討中。





造形制作活動は子ども達の創造力溢れる活動です。



「一日動物園」動物達が幼稚園に遊びに来ます



運動あそびの先生が楽しくプール指導してくれます。



3歳児秋の万博遠足です。
太陽の塔をバックに記念撮影



描画活動は子ども達の表現力を育て、
今しか描けない夢一杯の可愛い作品です。



毎年趣向を凝らしたテーマで行う「運動会」
リレー・パラバルーン・おゆうぎなどお子さんの
成長を感じられます。



毎週水曜日のアスレチックあそびは、のぼる、おりる、とぶ、くぐるなどの動きを引き出し、子どもたちの体の土台づくりを促します。



毎週の運動あそびの活動は、子ども達の運動神経や社会性も育ちます！



「もちつき大会」よいしょー！よいしょー！
できたてのお餅は美味しいよ



5歳児の卒園記念「雪あそび」
たくさんの雪でソリ遊びや雪だるまづくり、
雪合戦など貴重な経験を通して、心に残る
一泊保育です。



「保育発表会」の総合音楽（5歳児）
“昔物語”を指揮・歌唱・器楽・台詞・身体
表現など子どもだけで演じる総合音楽。
本園の特色ある活動です



「保育発表会」の劇あそび・表現あそび
それぞれのテーマで劇あそびや歌・楽器
演奏を発表します。お子さんの一年の成
長を感じます。



こども農園でさつまいもほりをします。
他にも色々な野菜が収穫できます。



夏はどろんこあそび、秋はどんぐり拾い等
季節の活動もたくさん取り入れています。



お釈迦様の誕生をお祝いする「花まつり」
甘茶を掛けて、お参りします。



2カ月毎に「お誕生日会」を実施して、
みんなでお祝いしています。



土曜参観で父の日のプレゼント。
大好きなお父さんに内緒のプレゼントを
用意しています。



3階フレンドルーム
保護者のサークル活動や親睦会などを行い、
保護者同志の憩いの場として利用できます。